



平成 21 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 千 趣 会
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 行 待 裕 弘
(コード番号 8165 東証・大証 第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
総 務 本 部 長 藤 由 和 秀
(T E L 06-6881-3100)

(訂正)「平成 20 年 12 月期 中間決算説明会資料」の一部訂正について

当社は、平成 21 年 2 月 20 日付「過年度決算の訂正に関するお知らせ」において、過年度決算を訂正する旨を公表いたしました。これに基づき「平成 20 年 12 月期 中間決算説明会資料」の記載事項の一部に変更が生じたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正を行う「平成 20 年 12 月期 中間決算説明会資料」の概要


決算期：平成 20 年 12 月期中間（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

公表日：平成 20 年 7 月 31 日

以 上

株式会社 千趣会 第64期 中間決算説明会(訂正後)

2008年7月31日

 株式会社 千趣会

目次

1. 2008年度 中間期業績について
2. 中間期までの当初計画対比
3. 2008年度 中間期トピックス
4. 中期経営計画進捗状況
5. 2008年度 通期連結業績予想
6. その他

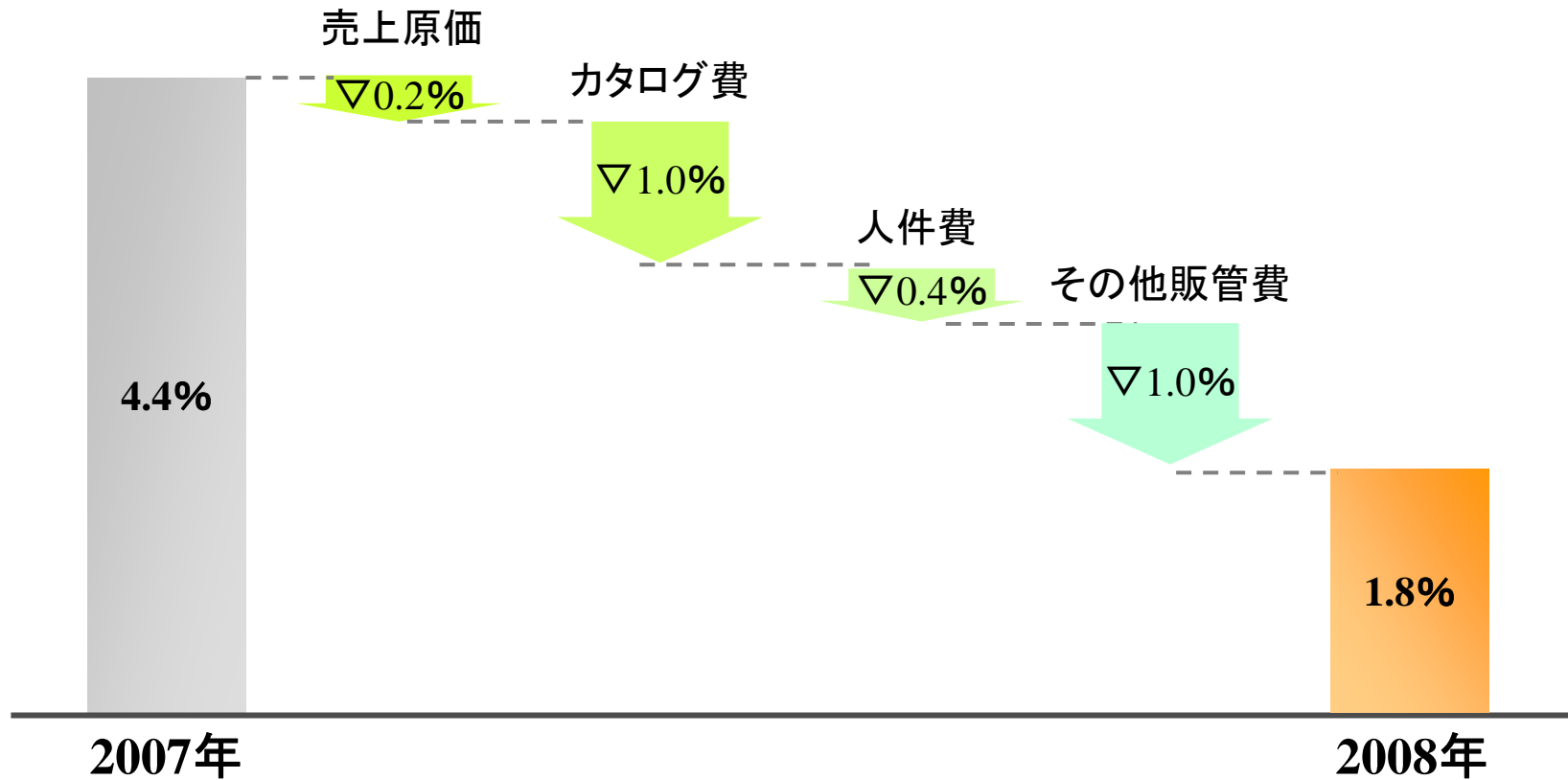
2008年度 中間期業績について

2008年度中間期連結決算損益(対前年)

単位：百万円

	2007年度 中間期	売上比	2008年度 中間期	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	79,701	—	79,211	—	-490	-0.6%
総原価	40,987	51.4%	<u>40,898</u>	<u>51.6%</u>	<u>-89</u>	<u>-0.2%</u>
売上総利益	38,714	48.6%	<u>38,312</u>	<u>48.4%</u>	<u>-402</u>	<u>-1.0%</u>
販管費	35,218	44.2%	36,914	46.6%	1,696	4.8%
営業利益	3,495	4.4%	<u>1,398</u>	<u>1.8%</u>	<u>-2,097</u>	<u>-60.0%</u>
経常利益	<u>3,973</u>	<u>5.0%</u>	<u>313</u>	<u>0.4%</u>	<u>-3,660</u>	<u>-92.1%</u>
当期利益	<u>2,034</u>	<u>2.6%</u>	<u>-510</u>	<u>-0.6%</u>	<u>-2,544</u>	—

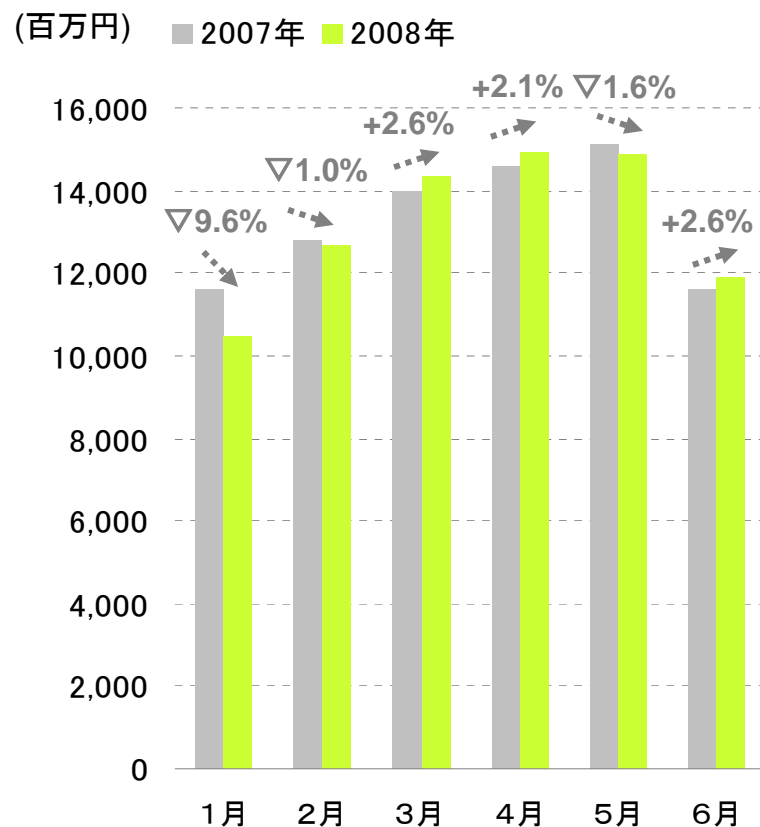
2008年中間期対前年営業利益率推移



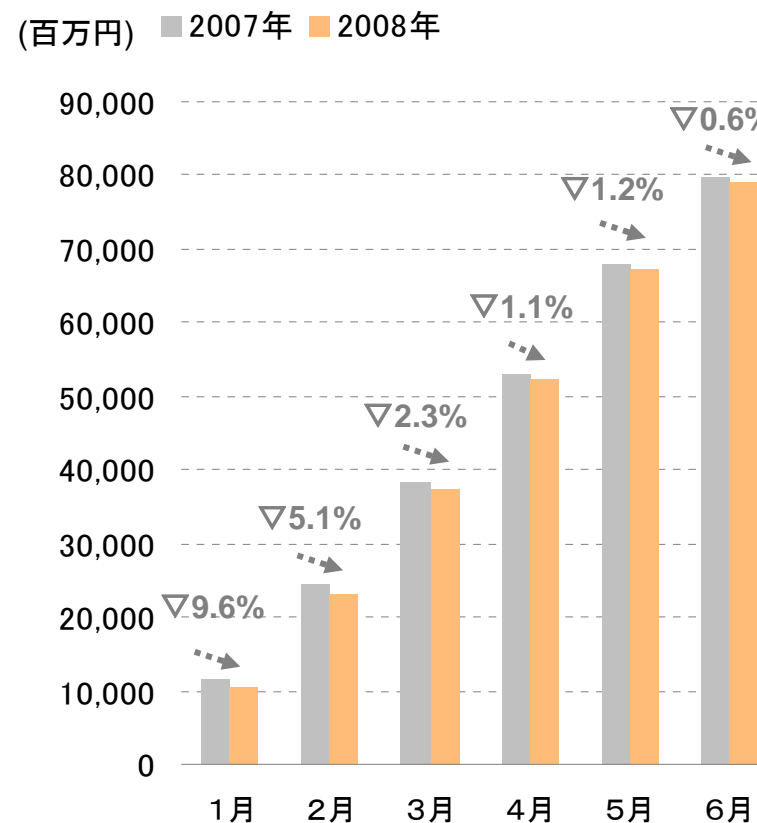
売上原価率は大きくは上昇しなかったがカタログ費用の上昇など販売管理費比率の上昇によりマイナス2.8%の利益率となった。

対前年上期売上高推移(月次・累計)

連結・売上(単月)

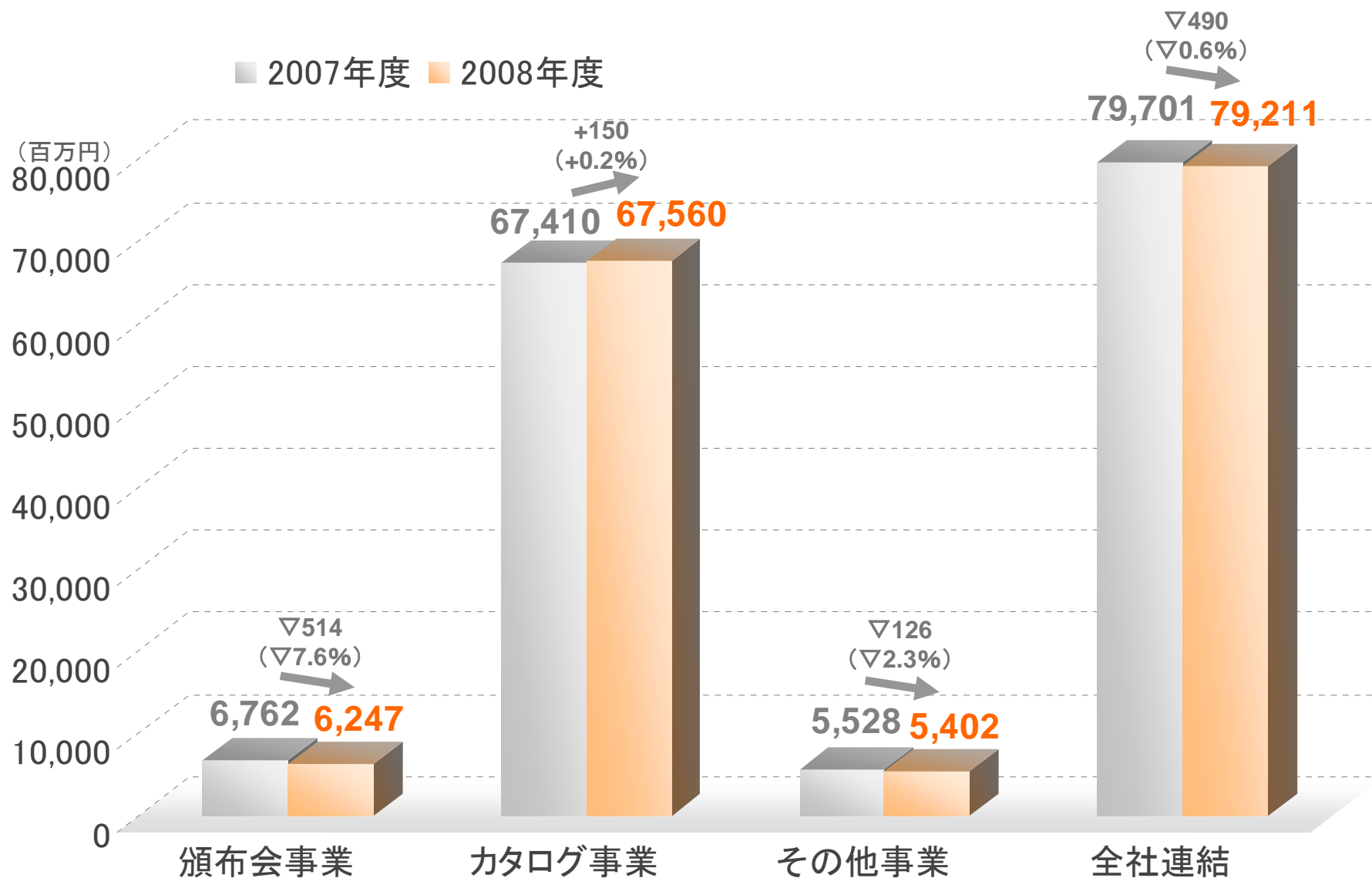


連結・売上(累計)



1・2月は寒さが厳しく春夏物の立ち上がりが悪かったが、3・4月からは暖かくなり回復基調となったが、伸びが足りず前年割れとなった。

セグメント別売上高(対前年中間期)

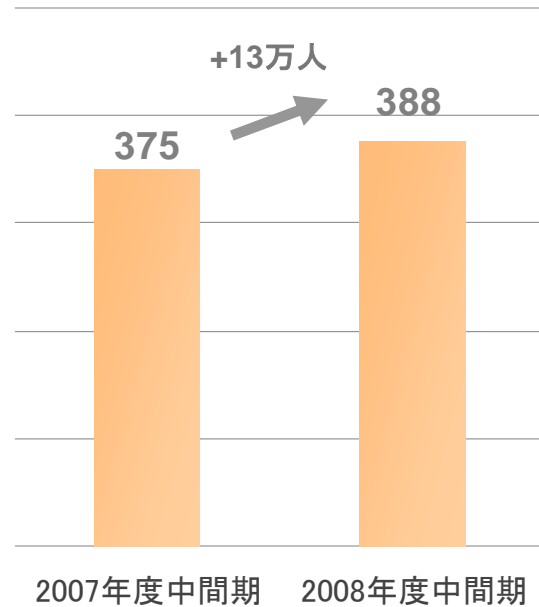


カタログ事業の現状

実効会員数

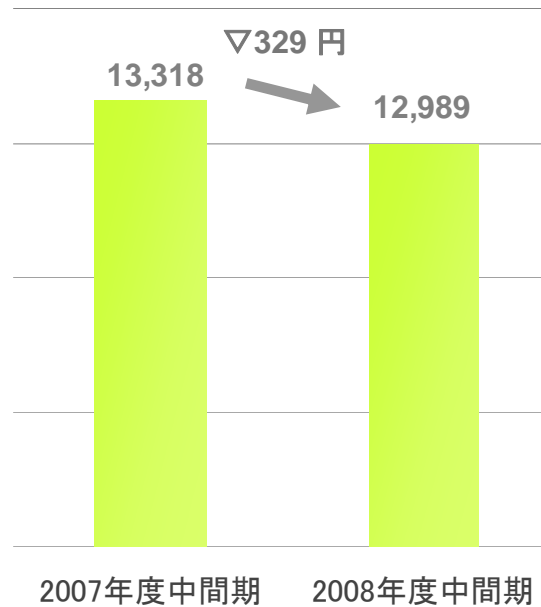
※1年の間でご注文頂いたお客様数

(万人)



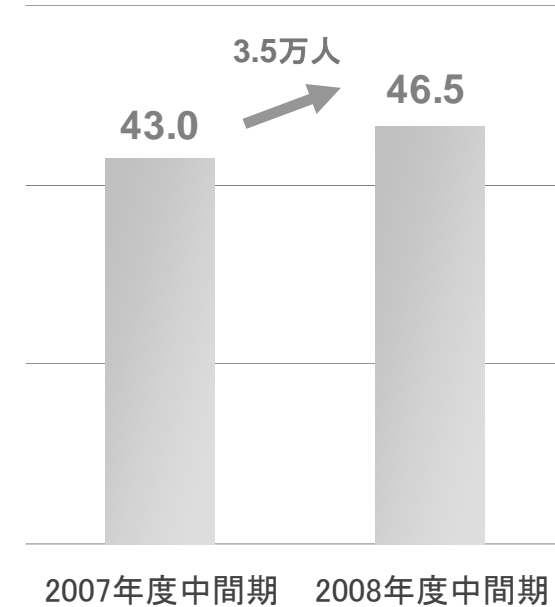
1回当り客単価

(円)



新規会員数

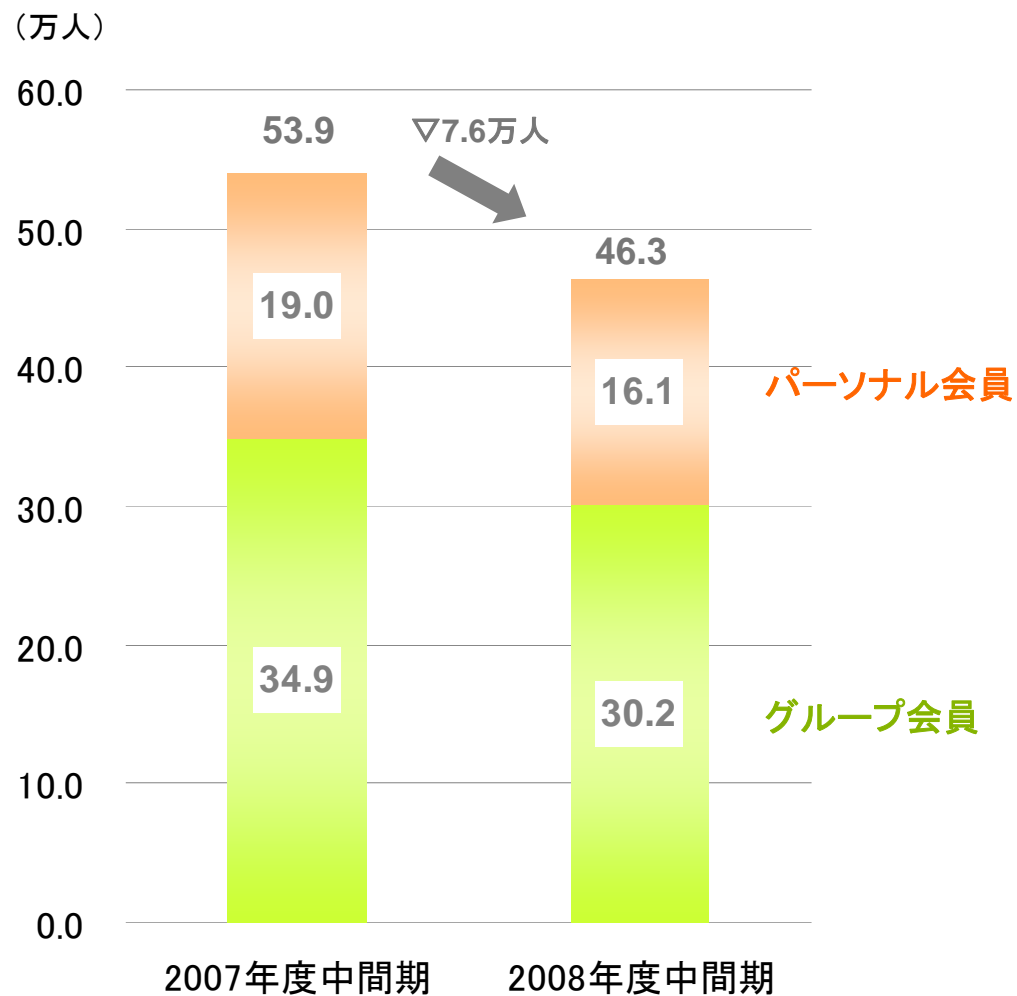
(万人)



- * 新規獲得会員数増加・実効会員数増加
- * ファッション媒体対前年並 リビング媒体対前年割れ(インテリア・ファブリック減)
バーゲン・クリアランス売上増 育児・ギフト好調

頒布事業の現状

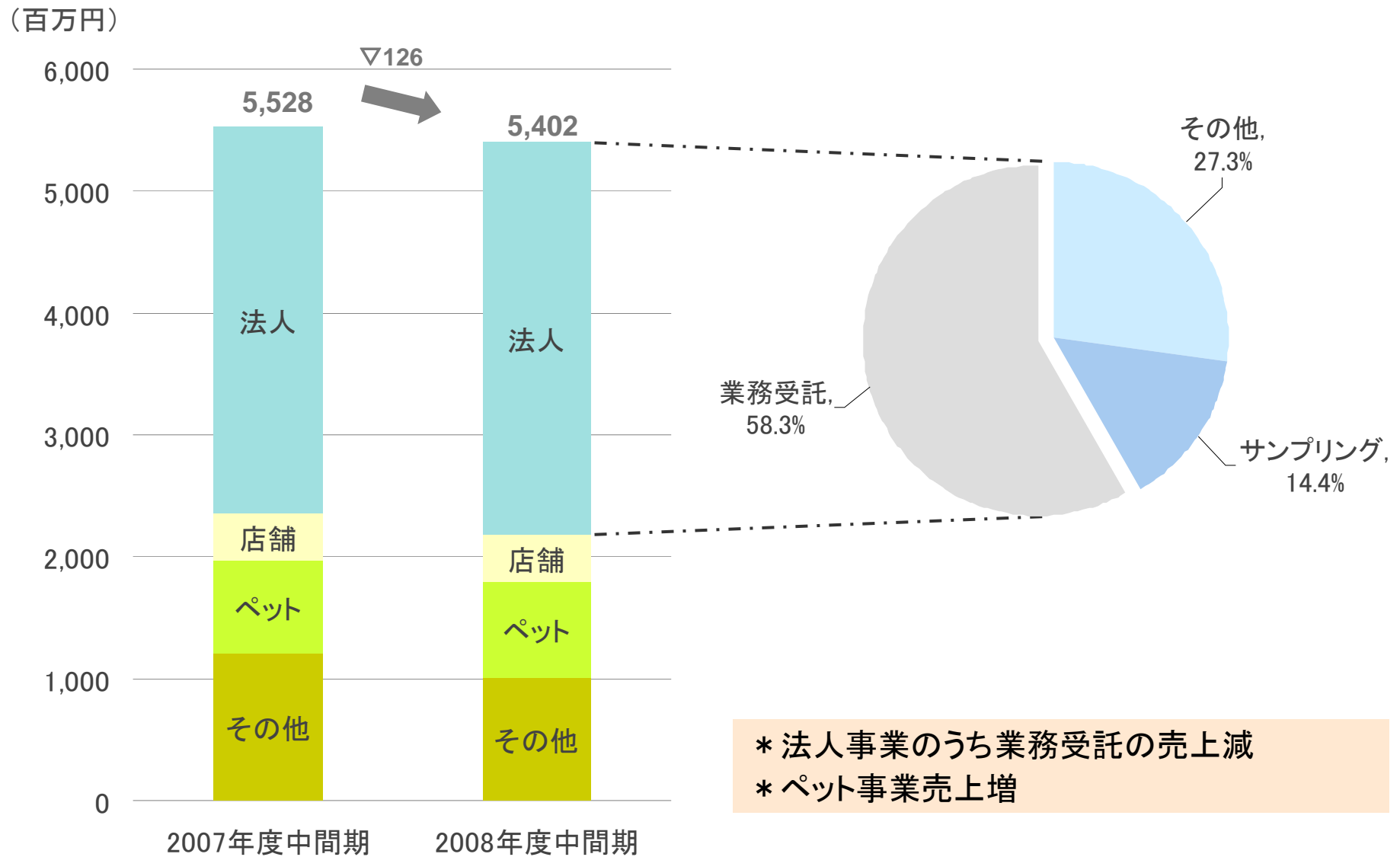
会員数推移



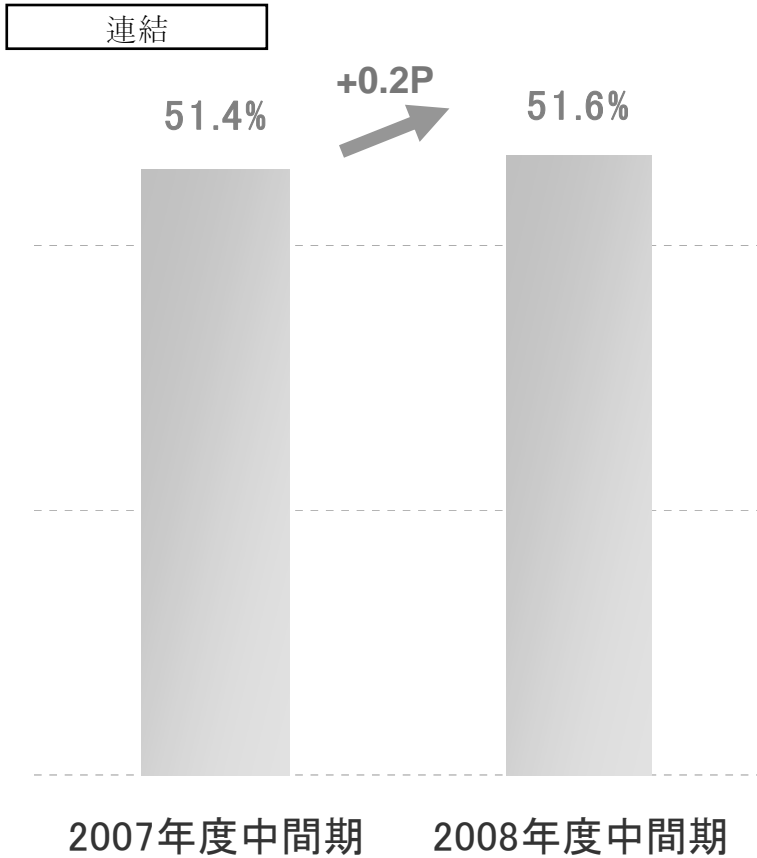
会員の減少傾向は止まらず
職域設置BOXによる頒布会
事業の再構築を推進中
6月末BOX数 約17,000



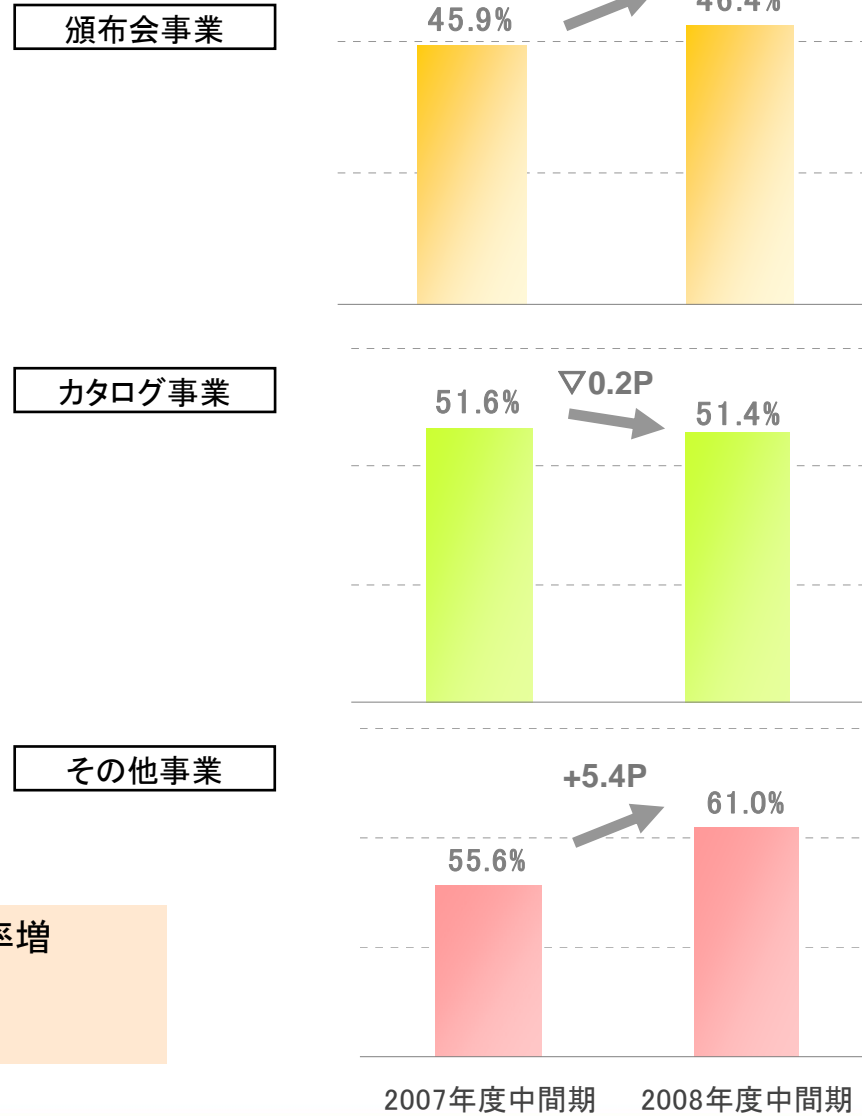
その他事業の現状



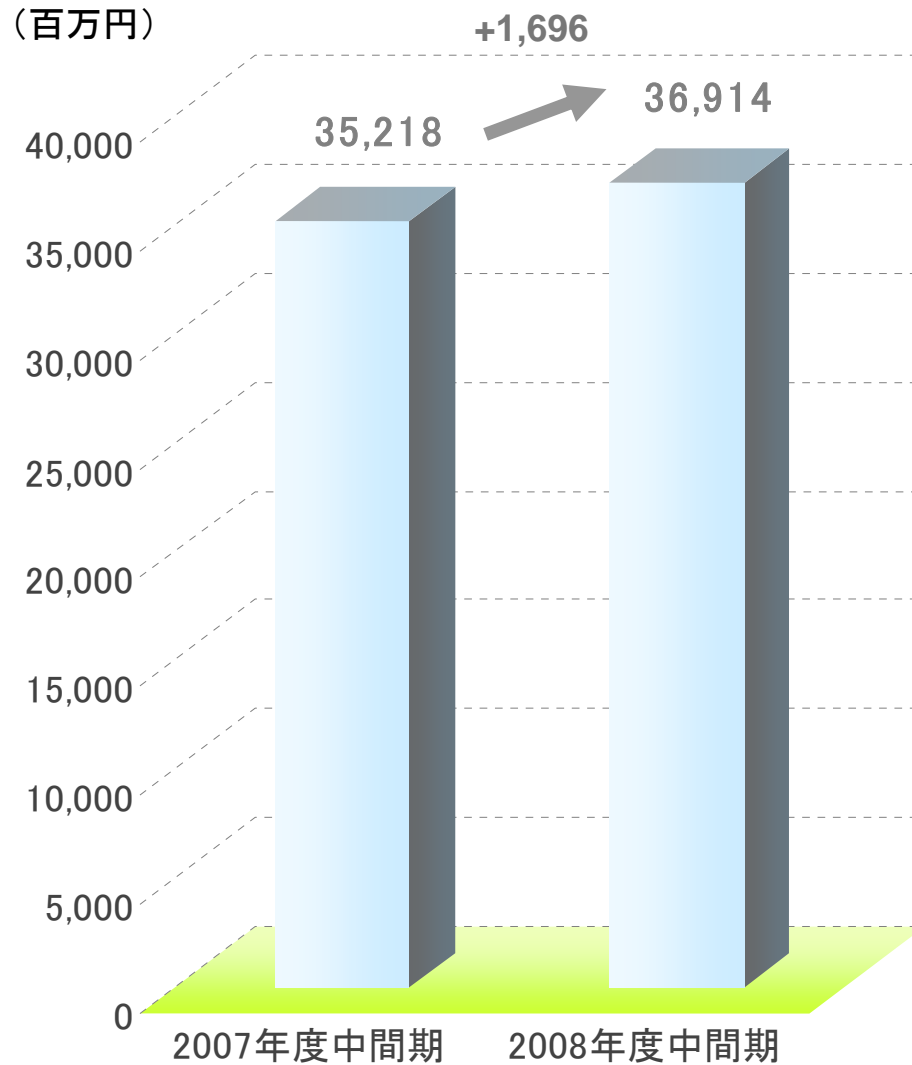
総原価率の状況



- 頒布事業 職域設置BOX増による原価率増
- カタログ事業 仕入原価減・評価損減
- その他事業 法人事業による原価率増



販管費増減内訳



販売管理費比率は増加。(44.2%⇒46.6%)

(百万円)

媒体関連費用	715
賃借料	217
減価償却費	145
販売手数料	144
その他増加費用	475
合計	1,696

- * 紙代値上げによる媒体費用増
- * 東京本社・店舗家賃増
- * 新ベルネシステムによる減価償却増
- * アフィリエイト・ロイヤリティ増

中間期までの当初計画対比

中間期までの計画対比(対当初計画)

単位：百万円

	2008年度中間期 当初計画	売上比	2008年度中間期 実績	売上比	差額	対当初 増減率
売上高	81,500	—	79,211	—	-2,289	-2.8%
総原価	41,718	51.2%	<u>40,898</u>	<u>51.6%</u>	<u>-820</u>	<u>-2.0%</u>
売上総利益	39,781	48.8%	<u>38,312</u>	<u>48.4%</u>	<u>-1,469</u>	<u>-3.7%</u>
販管費	37,681	46.2%	36,914	46.6%	-767	-2.0%
営業利益	2,100	2.6%	<u>1,398</u>	<u>1.8%</u>	<u>-702</u>	<u>-33.4%</u>
経常利益	2,100	2.6%	<u>313</u>	<u>0.4%</u>	<u>-1,787</u>	<u>-85.1%</u>
当期利益	900	1.1%	<u>-510</u>	<u>-0.6%</u>	<u>-1,410</u>	—

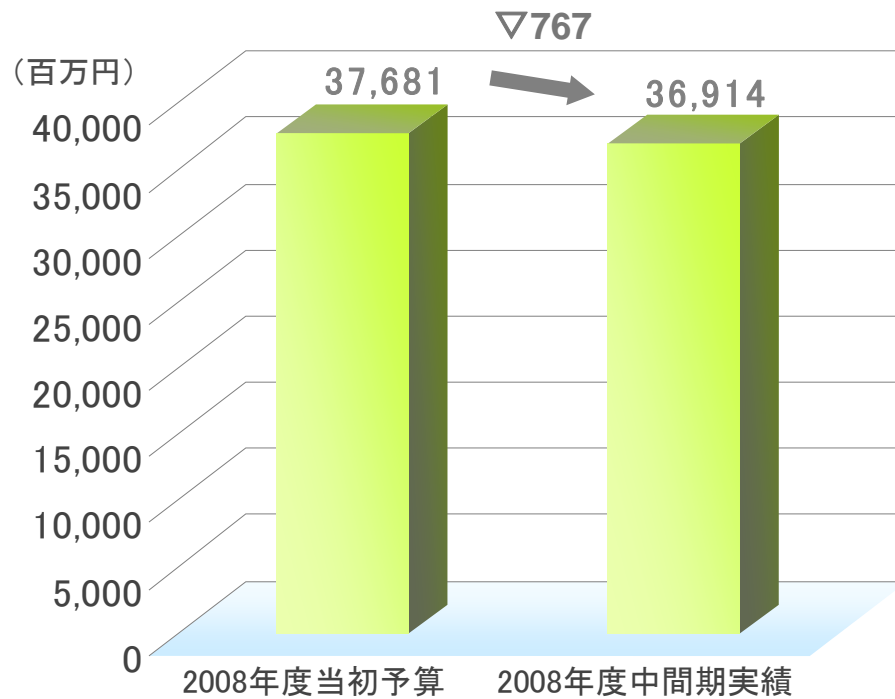
原価率・販管費増減内訳(対当初予算)

原価率

○バーゲン及びWeb・Faxバーゲン売上増による原価率増

販管費

○販管費比率 46.2%⇒46.6%



項目	(百万円)
媒体関連費用	-412
人件費	-205
賃借料	94
販売手数料	107
その他減少費用	-351
合計	-767

* カタログ送料 単価・部数減

2008年度 中間期トピックス

2008年度中間期トピックス

1.「暮らす服」ショップ御影クラッセ・アリオ鳳オープン

3月に神戸と大阪にオープンし、合計3店舗となりました。
今後も順次展開してまいります。



2.「ベネビス」阪神百貨店にて販売

当社のオリジナルシューズブランド「ベネビス」を
阪神百貨店にて期限限定販売をいたしました。



3.(株)ディアーズ・ブレイン子会社化



地方に特化して出店し、邸宅風ウェディング事業を
運営して業績を伸ばしている(株)ディアーズ・ブレインを
子会社化いたしました。

今後は更なる発展を目指してまいります。

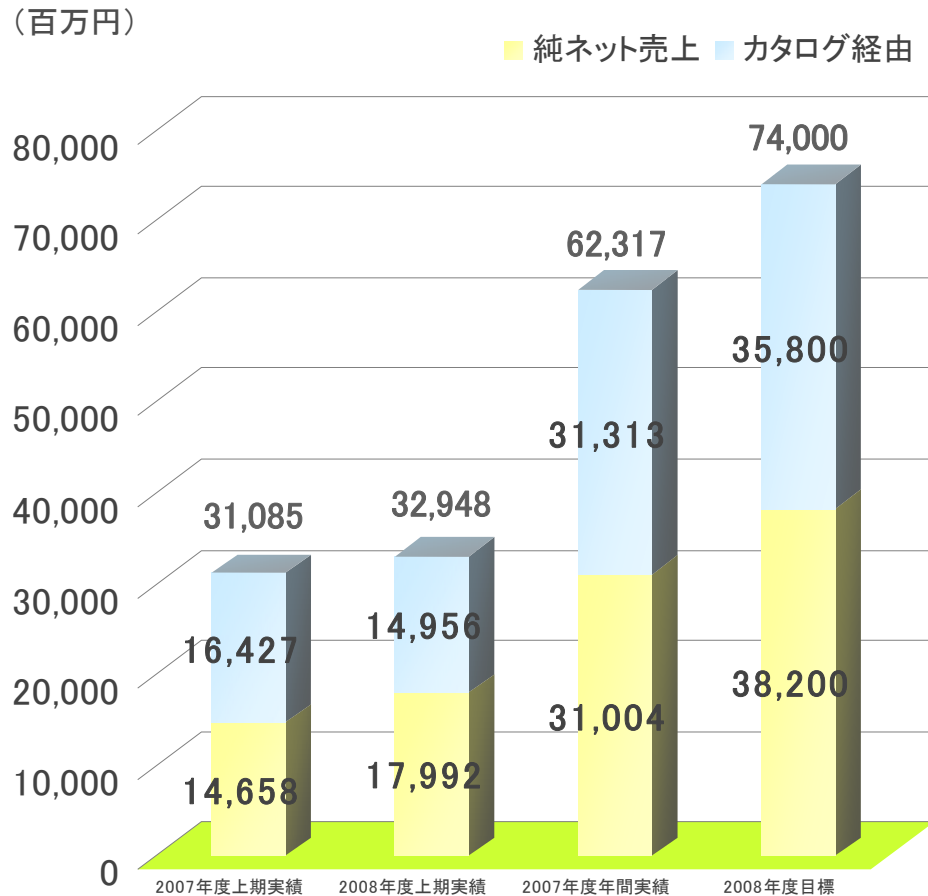
2007年度	売上実績	・ 51億	営業利益	・ 1億
2010年度予想	売上	・ 100億	営業利益	・ 10億



中期経営計画(2008年～2010年)進捗状況

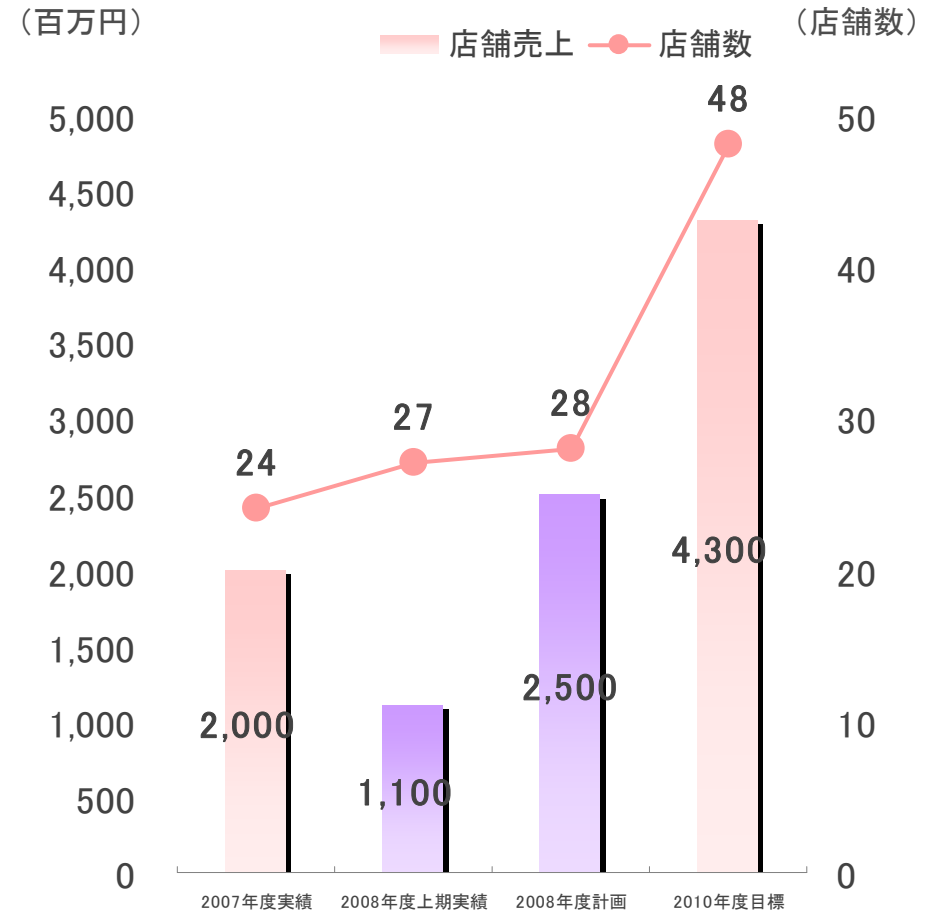
チャネルミックスの推進(インターネット売上と会員・店舗数と売上)

ネット売上推移



※カタログ経由: カタログを見てカタログ品番を入力することによる売上
 ※純ネット売上: 商品をカートに入れることによる売上

店舗数と売上推移



*「暮らす服」ショップ今年度も順次開店予定
 *ベルメゾンマーケットにおいてもアウトレット店舗を今後展開予定

顧客層の拡大

1. 20代顧客獲得に向けて

8月4日よりWebサイトリニューアル
→商品ジャンルごとの専門サイト

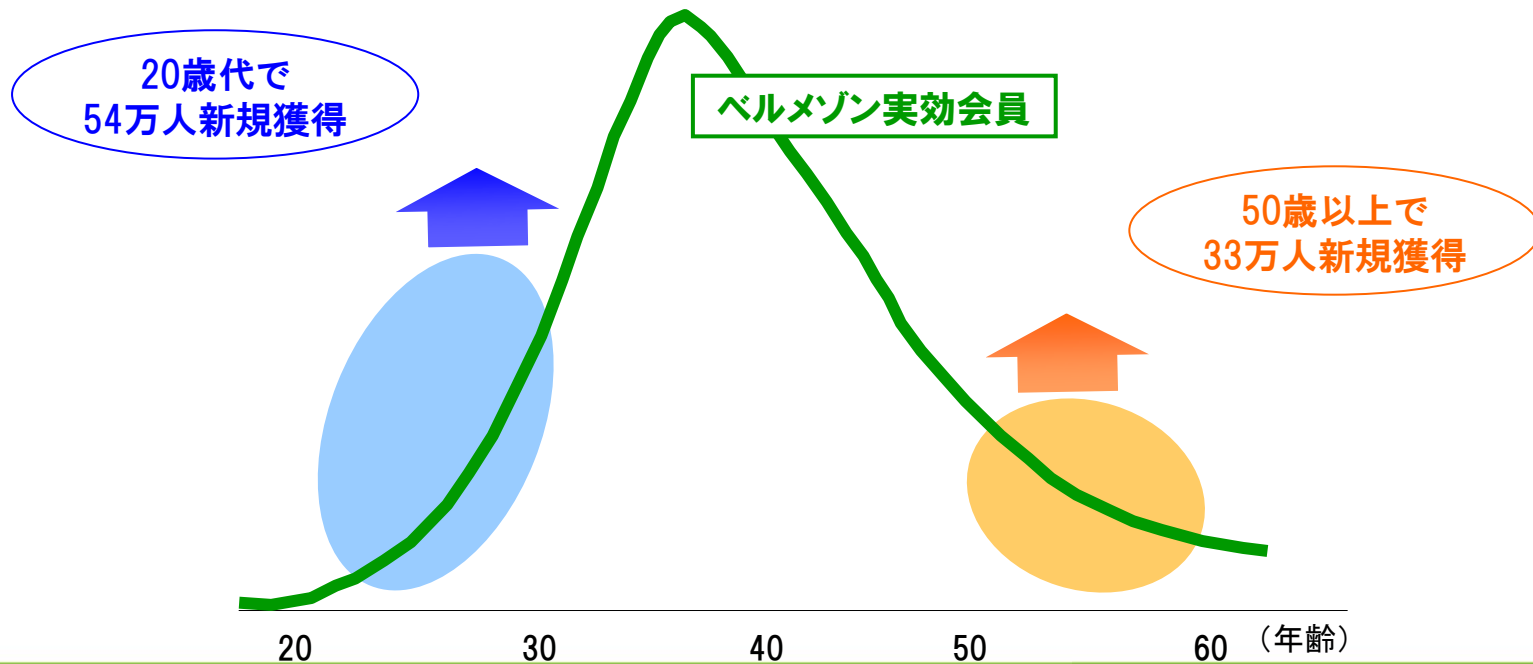
20代向け新サイト「ベリッシ」オープン
「お買い物with」取組み推進



2. 50代顧客獲得に向けて

「スタイルノート」「ラシサ」
のサイズ、テイスト拡大

暮らす服の販売チャシ拡大



SCM強化(各指標状況)

	2007年度 中間期実績	改善度	2008年度 中間期実績	2008年度 中計目標
物流変動費低減	即時供給率	83.9%	77.7%	83.8%
	荷分れ率	132.2%	145.7%	131.0%
	輸入比率	71.1%	71.3%	72.0%
総原価率低減	内直取比率	19.1%	21.4%	22.0%
	在庫回転率	4.3回	3.9回	4.1回
	在庫金額(カタログ商品)	154億84百万円	146億73百万円	157億円

※即時供給率:受注時に在庫があり、即時に出荷できる率 ※荷分れ率:出荷件数÷受注件数
 ※直取:商社経由でない自社取引(SPA型)のこと

- 即時供給率及び荷分れ率は、今期在庫削減を優先課題としたため悪化。
 其他要因としては「暮らす服」夏号が好調に推移したため在庫切れが生じたため。
 下期以降は、発注手法の見直しによる改善を図る。
- 輸入比率及び直取比率は引き続き微増傾向。
- 在庫金額については、前年同月比(単月ベース)において順調に削減が行われている。
 今後はカタログ期限終了後の即バーゲン販売により在庫回転率改善を図る。

2008年度 通期連結業績予想

2008年度連結決算損益予想(対前年)

単位:百万円

	2007年度	売上比	2008年度 連結予想	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	156,792	—	160,000	—	3,208	2.0%
総原価	80,864	51.6%	82,264	51.4%	1,400	1.7%
売上総利益	75,928	48.4%	77,735	48.6%	1,807	2.4%
販管費	70,637	45.0%	74,735	46.7%	4,098	5.8%
営業利益	5,291	3.4%	3,000	1.9%	-2,291	-43.3%
経常利益	<u>4,683</u>	<u>3.0%</u>	2,600	1.6%	<u>-2,083</u>	<u>-44.5%</u>
当期利益	<u>1,932</u>	<u>1.2%</u>	900	0.6%	<u>-1,032</u>	<u>-53.4%</u>

2008年度下期重点取組

➤原価率改善

カタログ夏号より一部商品の価格政策の見直しを図り

秋冬号からは全面的に価格の見直しと在庫削減を図っております。



△0.2P

➤カタログ送付部数削減及び印刷部数削減

送付条件の見直しにより送付件数を50万件削減。

カタログ部数200万部削減し媒体費用の効率化を図ります。



△540百万円

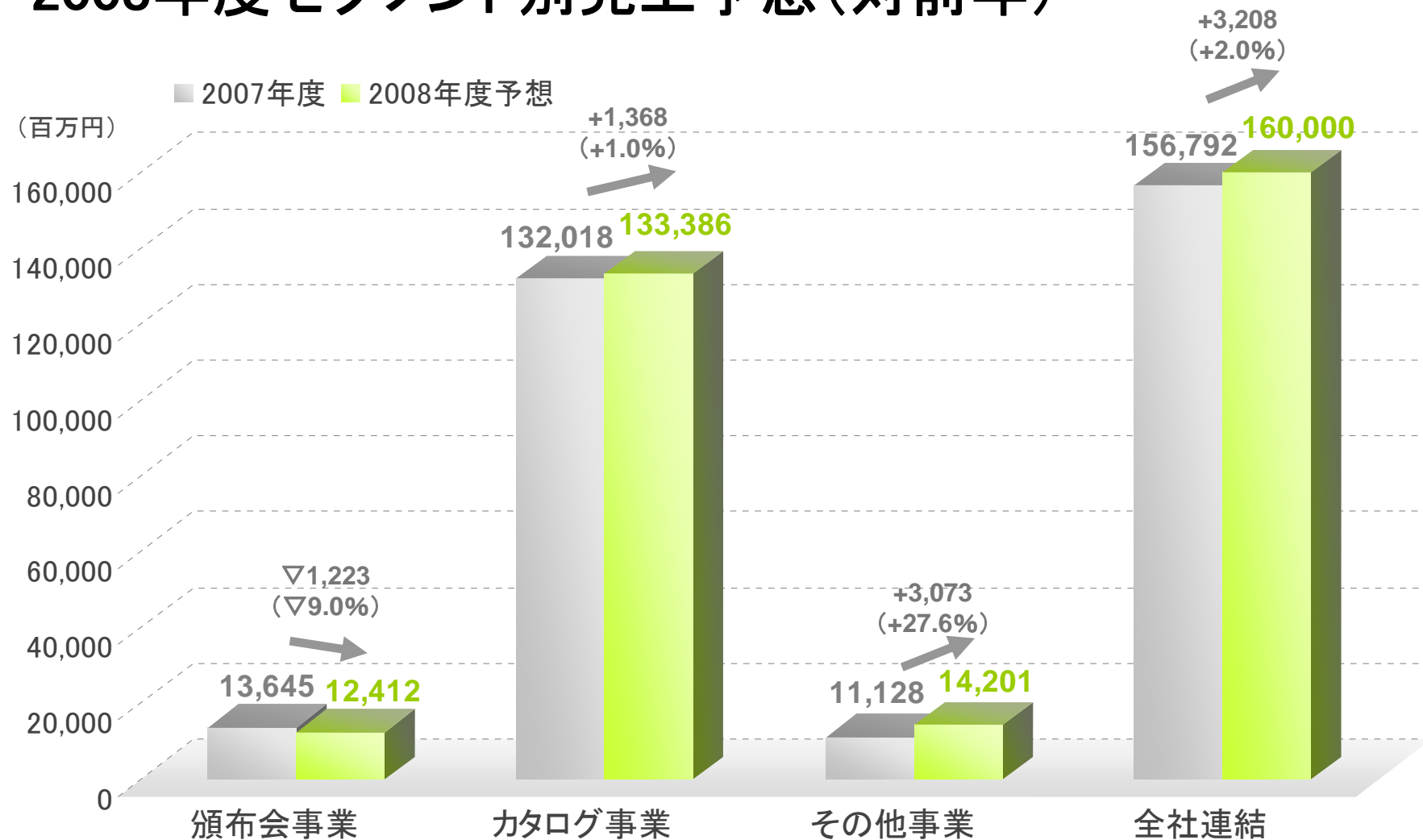
➤ベルメゾンネットリニューアル(8月4日より)

ファッション、インテリア、ビューティ、グルメ・スイーツ、
マタニティ・ベビー・チャイルドといった
商品ジャンル別専門サイトをオープンし
楽しくお買い物できる場の提供とSEOの強化を図ります。

以上の施策によりカタログとの顧客連動の
強化を目指してまいります。



2008年度セグメント別売上予想(対前年)



※下期よりディアーズ・ブレインを子会社化しその他事業へ計上しております。(約25億円)

その他

配当・決算発表日程

○配当に関しましては、連結配当性向 30%以上を予定しております。
この中間期の配当金は、一株当り8円とさせていただきます。
また期末配当金は、上記の方針に基づき一株当たり9円として
年間配当金は、17円を予定しております。

○2008年度決算発表予定

■第3四半期決算発表	10月24日(金)
■決算発表	2009年1月29日(木)
■決算説明会	2009年1月30日(金)

※ 当決算説明会資料の記載内容のうち、将来予測表記は、現在入手可能な情報に基づいた将来予測表明です。これらの将来予測表記には、既知、未来のリスクや仮定などが含まれており、それらの可変要因やその他のリスク要因によって、実際の成果や業績などが、記載の予測とは大きく異なる可能性があります。